

受付番号	承認日	申請事項	申請者		概要
			職名	氏名	
R6-1-1	令和6年5月2日	「病院薬学実務実習の連携進展」について学会発表	部長 (薬剤師)	柴田 博子	第34回日本医療薬学会年会（令和6年11月2日～4日）にて発表。 精神科専門病院である当院と近隣の総合型病院2院との連携した薬学実務実習についての発表。
R6-2-1	令和6年7月25日	「強迫性障害のある患児との関わりを通して学んだこと」	主事 (看護師)	三谷 結衣	日本精神科看護協会兵庫県支部 看護研究発表会（令和6年10月21日）にて発表。 強迫性障害のある患児との関わりにおいて、信頼関係を構築する大切さや難しさについての発表。
R6-3-1	令和6年7月25日	「地域生活に移行するための症状コントロールの支援」	主事 (看護師)	東島 千聖	日本精神科看護協会兵庫県支部 看護研究発表会（令和6年10月21日）にて発表。 不安焦燥から疼痛が出現する患者に対する、症状コントロールの支援についての発表。
R6-4-1	令和6年8月20日	「アルコール依存症患者への薬剤師の関わり―病棟薬剤業務の充実に向けた取り組み―」について学会発表	主任 (薬剤師)	西海 一生	第19回兵庫県立病院学会分科会（令和6年9月7日）にて発表。 アルコール依存症患者への服薬指導時に行ったアンケート結果に基づいた発表。
R6-5-1	令和6年8月20日	「アルコール依存症者に対する作業療法プログラムへの満足度調査」	副主任 (作業療法士)	名畑 太貴	第59回日本作業療法学会（令和7年11月7日～9日）にて発表。 ARP内でのOTに関する満足度調査。
R6-6-1	令和6年8月20日	「心理教室における薬剤師の役割を考察する」（※アンケート調査）	主任 (薬剤師)	高井 英里	日本病院薬剤師会近畿学術大会にて発表。 心理教室の受講者に向けた薬剤・服薬に対する心境の変化についてのアンケート調査。
R6-7-1	令和6年9月19日	「児童思春期病棟における行動制限について」	院長	田中 究	日本病院地域精神医学会、日本精神神経学会、日本児童精神医学会にて発表。 児童思春期精神医療開設以来の当センターでの行動制限の実態についての調査。

受付番号	承認日	申請事項	申請者		概要
			職名	氏名	
R6-8-1	令和6年10月7日	「令和6年度能登半島地震 ひょうご DPAT(災害派遣精神医療チーム)活動報告 – 認知症の対応事例を通して専門性を再考する –」	看護長 (看護師)	杉田 顕好	第30回日本災害医学会総会・学術集会記念大会（令和7年3月6日～8日）にて発表。 令和6年能登半島地震の際の活動事例を元に、DPAT活動の専門性および有効性を示す。
R6-9-1	令和6年11月28日	入院患者に対する治療同意について	専攻医	坂口 寛樹	病状のため治療の必要性や内容についての理解が困難な状態にあり、自己の意思決定が困難と判断されるが、親族とは疎遠のため連絡がつかず、後見人、補佐人等の代理人がいない患者への治療について。
R6-10-1	令和6年12月4日	当院精神科救急医療センターにおける統合失調症治療薬の選択と継続率に関する実態調査	専攻医	稲村 則基	第121回日本精神神経学会学術総会（令和7年6月19日～21日）にて発表予定。 当院における統合失調症および類縁疾患の救急入院患者に対する抗精神病薬の処方内容に対する調査。
R6-11-1	令和6年2月14日	「混沌の中で紡がれた5年間 – 自傷と緘黙、幻想の世界を越えて現実へと向かう個別介入の軌跡 –」	主査 (作業療法士)	大石 麗奈	第59回日本作業療法学会（令和7年11月7日～9日）にて発表予定。 長期にわたり個別の作業療法介入を行った症例について、症例の変化と共に作業療法が担った役割や回復につながった経緯についての考察および報告。
R6-12-1	令和7年3月31日	地域連絡会議における地域とのつながり～精神障がい者に関する地域包括ケアの取り組み～	主任 (看護師)	西川 智	第50回日本精神科看護学術集会in兵庫（令和7年6月6日～7日）にて発表予定。 地域連絡会議に参加した8年間を振り返り、地域支援者との会議を行うことの意味を考察および報告。
R6-13-1	令和7年3月31日	アルコール依存症自助グループへの同行参加の取り組み	主任 (看護師)	松本 喜裕	第50回日本精神科看護学術集会in兵庫（令和7年6月6日～7日）にて発表予定。 アルコール依存症自助グループへの同行参加をした取り組みおよび効果についての報告。